

## 中国 5 県新型コロナ対応緊急支援助成

### 公 募 結 果

#### ■ 概要

選考結果	採択
団体名	NPO 法人トラベルフレンズ・とっとり
代表者名	福井好二
申請事業名 主題	バリアフリーなマイクロツーリズム創出事業
申請事業名 副題	高齢者・障がい者向け近隣旅行モデルコース
エリア／テーマ	【鳥取県】 地域コミュニティ支援
解決すべき社会課題	【領域】 3) 地域社会における活力の低下その他の社会的に困難な状況に直面している地域の支援に係る活動 【分野】 ⑥ 地域の働く場づくりの支援 ⑦ 安心・安全に暮らせるコミュニティづくりへの支援 【その他】 ・with コロナ期における、高齢者や障がい者等サポートの必要な方に向けた安全・安心で魅力的な旅行
申請事業の概要	・鳥取県内及び近県の高齢者や障がい者、その家族(介助者)を対象とした、鳥取県を巡る安心・安全で魅力的なマイクロツーリズム(近隣旅行)のモデルコースを創出。 ・鳥取県の東部、中部、西部で3つのモデルコース(1泊2日)を設定し、各1組(2~4名程度)が参加。 ・with コロナ期であり、事業対象者である高齢者や障がい者が抱える社会課題(旅行に行きたくても行けない)を解決するため、下記の方針に沿って催行する。 ①自宅、観光・宿泊施設間の移動手段は全てUDタクシーを使用し、ドアツードアで送迎する。 ②十分な感染症防止対策を取り、ソフトもハードもバリアフリー対応に積極的な観光・宿泊施設のみを利用する。
事業実施地域	鳥取県
申請事業期間	2020年10月~2021年9月
申請助成額	1,994,900円 【内訳】直接事業費 1,760,000円、管理的経費 234,900円

## ■ 審査コメント

- ✓ 地元地域を見つめ直すという意味でも、更にエリアを絞ってのツーリズムにしてみてもという想いはある。
- ✓ 委託費が気にかかる。
- ✓ 内容における特徴や工夫をもっと感じさせてもらえると更なる評価につながった。
- ✓ 継続性・持続性に不安を感じた。
- ✓ アイデアは面白いが、コロナ禍で需要がどのくらいあるのか不安を感じる。
- ✓ コロナ禍後であれば積極的に応援したい。
- ✓ 平時でも旅に出られないのが障がい者等の社会的弱者。今の時期にということではあるが、ニーズは今後間違いなく増えてくるものだと思う。
- ✓ 大切なチャレンジだと感じている。
- ✓ バリアフリーや旅行や移動に加えて、地域との関係を構築し、分野を跨ぐ活動にも踏み込んでいただきたい。
- ✓ 新たなメンバーも加入され、今後の活動に期待したい団体。
- ✓ 休眠預金等活用事業への深い理解と並々ならぬ情熱を感じる申請であった。
- ✓ 自宅の玄関から出発し、最後まで自宅まで送り届けるとことや高齢者や障がい者等が安心して宿泊できる場所や訪れる場所をコース策定する点、車椅子視点での動画制作など画期的な事業であるという印象である。